

生涯発達看護学講座

母性看護・助産学領域

著 書

- 1 榎原 愛, 長家智子: ゴードンの枠組みでアセスメント 事例でわかる! 疾患別看護過程 帝王切開. プチナース 30巻 12別冊, 2-20. (株)照林社 2021, 10.

原著論文

- 1 ○佐田富浩子, 佐藤珠美, 中野理佳, 高守史子: 研究報告 NICU/GCU に入院した児の母親の退院準備に対する主観的評価と関連要因. 日本新生児看護学会誌 27巻, 10-18, 2021, 5.

学会発表

国内全国規模の学会

- 1 中野理佳, 佐藤珠美, 榎原 愛: 妊娠期の尿失禁と排尿困窮度の推移. 第35回日本助産学会学術集会 (オンライン開催). 2021, 3, 20-21 (リアルタイム配信), 2021, 3, 20-5, 5 (アーカイブ配信). 日本助産学会誌 34巻3号: 399.
- 2 中野理佳, 佐藤珠美, 榎原 愛: 妊娠期の尿失禁と排尿困窮度の関連要因. 第35回日本助産学会学術集会 (オンライン開催). 2021, 3, 20-21 (リアルタイム配信), 2021, 3, 20-5, 5 (アーカイブ配信). 日本助産学会誌 34巻3号: 406-407.
- 3 佐藤珠美, 中野理佳, 野口 満: 産後6か月迄の尿失禁有症率の推移と関連要因. 第28回日本排尿機能学会 (ハイブリッド形式開催). 2021, 9, 9-11 (現地開催・LIVE 配信), 2021, 10, 1-29 (オンデマンド配信). 日本排尿機能学会誌 32巻1号: 245.
- 4 佐藤珠美, 中野理佳, 有吉直美, 南里美貴, 鳴海佳奈美, 原 菜月: 妊婦・褥婦の尿失禁症状とQOLの初経別比較. 第62回日本母性衛生学会総会・学術集会 (WEB 開催). 2021, 10, 15-16 (LIVE 配信), 2021, 10, 15-11, 15 (オンデマンド配信). 母性衛生 62巻3号: 323.
- 5 佐藤珠美, 中野理佳: 産後6か月間の尿失禁の経過と特徴. 第41回日本看護科学学会学術集会 (WEB 開催). 2021, 12, 4-5 (LIVE 配信), 2021, 11, 19-12, 28 (オンデマンド配信). 第41回日本看護科学学会学術集会プログラム集 110.

地方規模の学会

- 1 中野理佳, 佐藤珠美, 榎原 愛, 鈴木智恵子, 米満 潔: 分娩介助技術教育における360度カメラの活用. 第24回佐賀母性衛生学会. 2021, 6, 12. 第24回佐賀母性衛生学会学術集会一般演題集 3.

研究助成等

職名	氏名	補助金(研究助成)等の名称	種目	研究課題等	交付金額(千円)
教授	佐藤 珠美	科学研究費助成事業	基盤研究(C) (代表)	妊娠から産後1年までの排尿機能の変化と尿失禁の発症に関する前向き観察研究	910
教授	佐藤 珠美	令和2年度就職・転職支援のための大学リカレント教育推進事業	cコース (代表)	産科・地域母子保健分野の助産師不足・偏在を解決するための潜在助産師のリカレント教育プログラムの開発・実施	5,090
准教授	中野 理佳	科学研究費助成事業	基盤研究(C) (分担)	妊娠から産後1年までの排尿機能の変化と尿失禁の発症に関する前向き観察研究	130
助教	榊原 愛	科学研究費助成事業	基盤研究(C) (代表)	産後の女性を対象とした運動プログラムの開発と検証	1,300

小児看護学領域

著書

- 1 大坪美由紀, 長家智子: ゴードンの枠組みでアセスメント, 事例でわかる! 疾患別看護過程, 小児ネフローゼ症候群. プチナース 30(7別冊) 2-19. (株)照林社, 東京 2021.

原著論文

- 1 江藤真美子, 鈴木智恵子, 山津幸司: 学校におけるヘルスリテラシー研究の現状と課題: システマティック・レビューを対象としたレビュー. 佐賀大学大学院学校教育学研究科研究紀要 Vol. 5, 274-285, 2021, 3.

学会発表

国内全国規模の学会

- 1 *中込さと子, 野間口千香穂, 北村千章, 佐々木規子, 鈴木智恵子, 渡邊 淳, 日本遺伝看護学会教育委員会: 個人・家族・社会への遺伝看護的アプローチ, 小児看護学. 第20回日本遺伝看護学会学術大会(オンライン開催), 教育委員会企画セミナー. 2021, 9, 18-19 (ライブ配信), 2021, 9, 21-10, 5 (オンデマンド配信). 日本遺伝看護学会誌 20(1): 15.
- 2 鈴木智恵子, 大坪美由紀, 鮫島輝美, 河野 史: バーチャルリアリティを用いた小児看護学演習における評価-「ナップ: 診察」を用いて-. 第41回日本看護科学学会学術集会 (WEB開催). 2021, 12, 4-5 (LIVE配信), 2021, 11, 19-12, 28 (オンデマンド配信). 第41回日本看護科学学会学術集会 講演集 p. 61.
- 3 鮫島輝美, 菊原美緒, 合田友美, 鈴木智恵子, 水戸優子: 看護技術教育におけるVRを使った教材づくり-実際に体験して教材を作ってみよう-. 第41回日本看護科学学会学術集会 (WEB開催). 2021, 12, 4-5 (LIVE配信), 2021, 11, 19-12, 28 (オンデマンド配信). 第41回日本看護科学学会学術集会 講演集.

地方規模の学会

- 1 鈴木智恵子, 大坪美由紀, 河野 史: バーチャルリアリティを用いた小児看護学演習の試み, -

「ナップ：診察」を用いて－. 第24回佐賀母性衛生学会. 2021, 6, 12. 第24回佐賀母性衛生学会
 学術集会一般演題集.

- 2 ○中野理佳, 佐藤珠美, 榎原 愛, 鈴木智恵子, 米満 潔: 分娩介助技術教育における360度カメラ
 の活用. 第24回佐賀母性衛生学会. 2021, 6, 12. 第24回佐賀母性衛生学会学術集会一般演題集,
 3.

研究助成等

職 名	氏 名	補助金(研究助成)等の名称	種 目	研 究 課 題 等	交付金額 (千円)
教 授	鈴木智恵子	科学研究費助成事業	基盤研究(C) (分担)	気管支喘息のトランジションに向けた 教育支援プログラム開発と検証	130
教 授	鈴木智恵子	科学研究費助成事業	基盤研究(C) (分担)	足の変形による下肢筋への影響とその 回復に関する形態機能学的解析	325
教 授	鈴木智恵子	令和3年度「教育改善支援 取組」事業	学長裁量経費	AR(拡張現実)による看護実践能力 の育成のため看護技術コンテンツ開発	5,000
助 教	大坪美由紀	科学研究費助成事業	基盤研究(C) (代表)	気管支喘息のトランジションに向けた 教育支援プログラム開発と検証	1,950

急性期看護学領域

原著論文

- 1 Takedomi Y, Tabuchi Y, Kumagai Y, Sakamoto M, Kosugi T, Kanegae S, Maezato K, Yakabe S:
 Post-traumatic growth of family members of deceased cancer patients and related factors in Japan:
 A cross-sectional study. Eur J Oncol Nurs, Vol. 55, 102058, 2021, 12.
- 2 *Ohashi K, Ito M, Kawakubo M, Sato I: Evaluation of and Intervention for Sarcopenia in Hepatology
 Departments: A Survey of Nurses in Japan. Healthcare (Basel), 9(8): 1021, 2021, 8.

総 説

- 1 *中尾友美, 河田照絵, 藤井純子, 岡田照代, 星野ゆかり, 添田百合子, 横田香世, 古賀明美: 委員
 会報告 糖尿病看護に関する情報提供のニーズと課題－広報活動に関するアンケート結果より－.
 日本糖尿病教育・看護学会誌, 25(1): 11-14, 2021, 3.

学会発表

国内全国規模の学会

- 1 古賀明美: 慢性病者の豊かな人生をつむぐ地域医療連携. 第15回日本慢性看護学会学術集会 (WEB
 開催). 2021, 8, 28-9, 17 (オンデマンド配信). 第15回日本慢性看護学会学術集会, プログラ
 ム・抄録集.
- 2 武富由美子, 田淵康子, 熊谷有記: A病院におけるピアサポートを組み入れたがん相談支援ネット
 ワークと連携. 一般社団法人日本看護研究学会第47回学術集会 (オンライン開催). 2021, 8, 21-
 22 (ライブ配信), 2021, 8, 21-9, 3 (オンデマンド配信). 第47回日本看護研究学会学術集会,
 プログラム・抄録集, 31.

研究助成等

職名	氏名	補助金(研究助成)等の名称	種目	研究課題等	交付金額 (千円)
教授	古賀 明美	科学研究費助成事業	基盤研究(C) (代表)	糖尿病腎症重症化予防におけるコー ディネート看護師を活用した医療連携 の有効性の検証	1,430 (619)
講師 (特定)	武富由美子	科学研究費助成事業	基盤研究(C) (代表)	ピアサポーター参加型のがん相談支援 ネットワークモデルの開発	650 (850)
助教	川久保 愛	科学研究費助成事業	基盤研究(C) (分担)	糖尿病腎症重症化予防におけるコー ディネート看護師を活用した医療連携 の有効性の検証	260

※ () は繰越金で外教

慢性期看護学領域

著書

- *長家智子, 熊谷有記: ゴードンの枠組みでアセスメント 事例でわかる! 疾患別看護過程 白血病.
プチナース 30巻 2別冊, 2-19. (株照林社, 東京 2021, 1).

原著論文

- Takedomi Y, Tabuchi Y, Kumagai Y, Sakamoto M, Kosugi T, Kanegae S, Maezato K, Yakabe S:
Post-traumatic growth of family members of deceased cancer patients and related factors in Japan:
A cross-sectional study. Eur J Oncol Nurs, Vol. 55, 102058, 2021, 12.
- 熊谷有記, 田渕康子, 室屋和子: 終末期在宅療養を支える看取りのパフレット使用の実態—がん
患者の家族と非がん患者の家族について—. Palliative Care Research 16(2): 139-145, 2021.

学会発表

国内全国規模の学会

- 武富由美子, 田渕康子, 熊谷有記: A病院におけるピアサポートを組み入れたがん相談支援ネット
ワークと連携. 一般社団法人日本看護研究学会第47回学術集会 (オンライン開催). 2021, 8, 21-
22 (ライブ配信), 2021, 8, 21-9, 3 (オンデマンド配信). 第47回日本看護研究学会学術集会,
プログラム・抄録集, 31.
- 山田春奈, 石井咲樹, 吉岡容子, 内田和成, 公文孝子: COVID-19による面会制限下での面会ロ
ボットの試験的運用を試みて. 第23回日本救急看護学会学術集会/第9回看護理工学会学術集会
合同開催 (オンライン開催). 2021, 10, 22-23 (ライブ配信), 2021, 10, 22-11, 22 (オンデマン
ド配信). 第23回日本救急看護学会学術集会予稿集.

地方規模の学会

- 山田春奈, 甲木香織, 北島裕子, 宮崎恵美子: A病棟におけるインシデントに対する取り組みの効
果と課題. 2020年度 第39回佐賀県看護研究学会. 2021, 3, 6. 第39回佐賀県看護研究学会抄録
集, 14.

研究助成等

職名	氏名	補助金(研究助成)等の名称	種目	研究課題等	交付金額 (千円)
准教授	熊谷 有記	科学研究費助成事業	基盤研究(C) (代表)	看取りのパフレットを用いた終末期在宅ケアモデルの開発	0 (739)
准教授	熊谷 有記	科学研究費助成事業	基盤研究(C) (分担)	配偶者と死別した男子高齢者の社会生活への適応を促進する支援モデルの開発	65
准教授	熊谷 有記	科学研究費助成事業	基盤研究(C) (分担)	ピアサポーター参加型のがん相談支援ネットワークモデルの開発	39
准教授	熊谷 有記	科学研究費助成事業	基盤研究(C) (分担)	配偶者と死別した男性高齢者の心理回復過程と対処行動に関する研究	0 (30)

※ () は繰越金で外数

老年看護学領域

原著論文

- 1 Takedomi Y, Tabuchi Y, Kumagai Y, Sakamoto M, Kosugi T, Kanegae S, Maezato K, Yakabe S: Post-traumatic growth of family members of deceased cancer patients and related factors in Japan: A cross-sectional study. Eur J Oncol Nurs, Vol. 55, 102058, 2021, 12.
- 2 〇熊谷有記, 田淵康子, 室屋和子: 終末期在宅療養を支える看取りのパフレット使用の実態—がん患者の家族と非がん患者の家族について—. Palliative Care Research 16(2):139-145, 2021.
- 3 室屋和子, 田淵康子: 配偶者と死別した男性高齢者の対処と心理過程. 日本看護福祉学会誌 26(2):107-113, 2021, 3.

学会発表

国内全国規模の学会

- 1 武富由美子, 田淵康子, 熊谷有記: A病院におけるピアサポートを組み入れたがん相談支援ネットワークと連携. 一般社団法人日本看護研究学会第47回学術集会(オンライン開催). 2021, 8, 21-22(ライブ配信), 2021, 8, 21-9, 3(オンデマンド配信). 第47回日本看護研究学会学術集会, プログラム・抄録集, 31.

研究助成等

職名	氏名	補助金(研究助成)等の名称	種目	研究課題等	交付金額 (千円)
教授	田淵 康子	科学研究費助成事業	基盤研究(C) (代表)	在宅の要介護高齢者と家族介護者への 補完代替療法として有効な看護介入モ デルの開発	0 (3400)
教授	田淵 康子	科学研究費助成事業	基盤研究(C) (分担)	配偶者と死別した男性高齢者の社会生 活への適応を促進する支援モデルの開 発	65
教授	田淵 康子	科学研究費助成事業	基盤研究(C) (分担)	ピアサポーター参加型のがん相談支援 ネットワークモデルの開発	39
教授	田淵 康子	科学研究費助成事業	基盤研究(C) (分担)	人工関節術後高齢者における身体不活 動ライフスタイル予防の包括的看護モ デルの開発	300
教授	田淵 康子	科学研究費助成事業	基盤研究(C) (分担)	看取りのパンフレットを用いた終末期 在宅ケアモデルの開発	(30)
教授	田淵 康子	科学研究費助成事業	基盤研究(C) (分担)	配偶者と死別した男性高齢者の心理回 復過程と対処行動に関する研究	(30)
准教授	室屋 和子	科学研究費助成事業	基盤研究(C) (代表)	配偶者と死別した男性高齢者の社会生 活への適応を促進する支援モデルの開 発	650
准教授	室屋 和子	科学研究費助成事業	基盤研究(C) (代表)	配偶者と死別した男性高齢者の心理回 復過程と対処行動に関する研究	0 (300)
准教授	室屋 和子	科学研究費助成事業	基盤研究(C) (分担)	在宅の要介護高齢者と家族介護者への 補完代替療法として有効な看護介入モ デルの開発	(50)
准教授	室屋 和子	科学研究費助成事業	基盤研究(C) (分担)	看取りのパンフレットを用いた終末期 在宅ケアモデルの開発	(30)

※ () は繰越金で外数

公衆衛生看護学領域

原著論文

- 1 猪谷生美：地域で行う事例検討会参加後の保健師のリフレクションの現状と課題. 九州社会福祉学
年報, No.12, 49-55, 2021, 6.
- 2 *益満孝一, 猪谷生美：一時保護における児童相談所と乳児院の連携について－乳児院の一時保護委
託の調査をもとに－. 九州社会福祉学年報, No.12, 67-80, 2021, 6.
- 3 *益満孝一, 猪谷生美, 任 亮赫, 趙 文基：日本の乳児院の一時保護から家族再統合支援への課題
について－乳児院の一時保護委託の調査をもとに－. 日本文化研究(韓国) Vol. 77, 321-336, 2021,
1.
- 4 *益満孝一, 猪谷生美, 朴 禎馥, 趙 文基：日本の介護老人福祉施設などの職員研修に関する研究
－研修会の教育プログラムの開発について－. 日本文化研究(韓国) Vol. 80, 235-254, 2021, 10.

学会発表

その他の学会

- 1 猪谷生美：災害に強い地域をつくる～災害時保健活動マネジメントの実践と今後の課題. 令和3年度地域保健総合推進事業「保健師等ブロック別研修会（九州ブロック）」（オンライン開催）. 2021, 8, 26. 抄録冊子.

研究助成等

職名	氏名	補助金(研究助成)等の名称	種目	研究課題等	交付金額 (千円)
講師	猪谷 生美	科学研究費助成事業	基盤研究(C) (分担)	パーマネンシー保障の実現に向けた フォスタリングシステムの構築に関する 研究	150
講師	猪谷 生美	科学研究費助成事業	基盤研究(C) (代表)	精神疾患を有するハイリスク養育者の 子育て支援における意思決定支援モデル 開発	2,600